

第 189 回日本医学放射線学会九州地方会

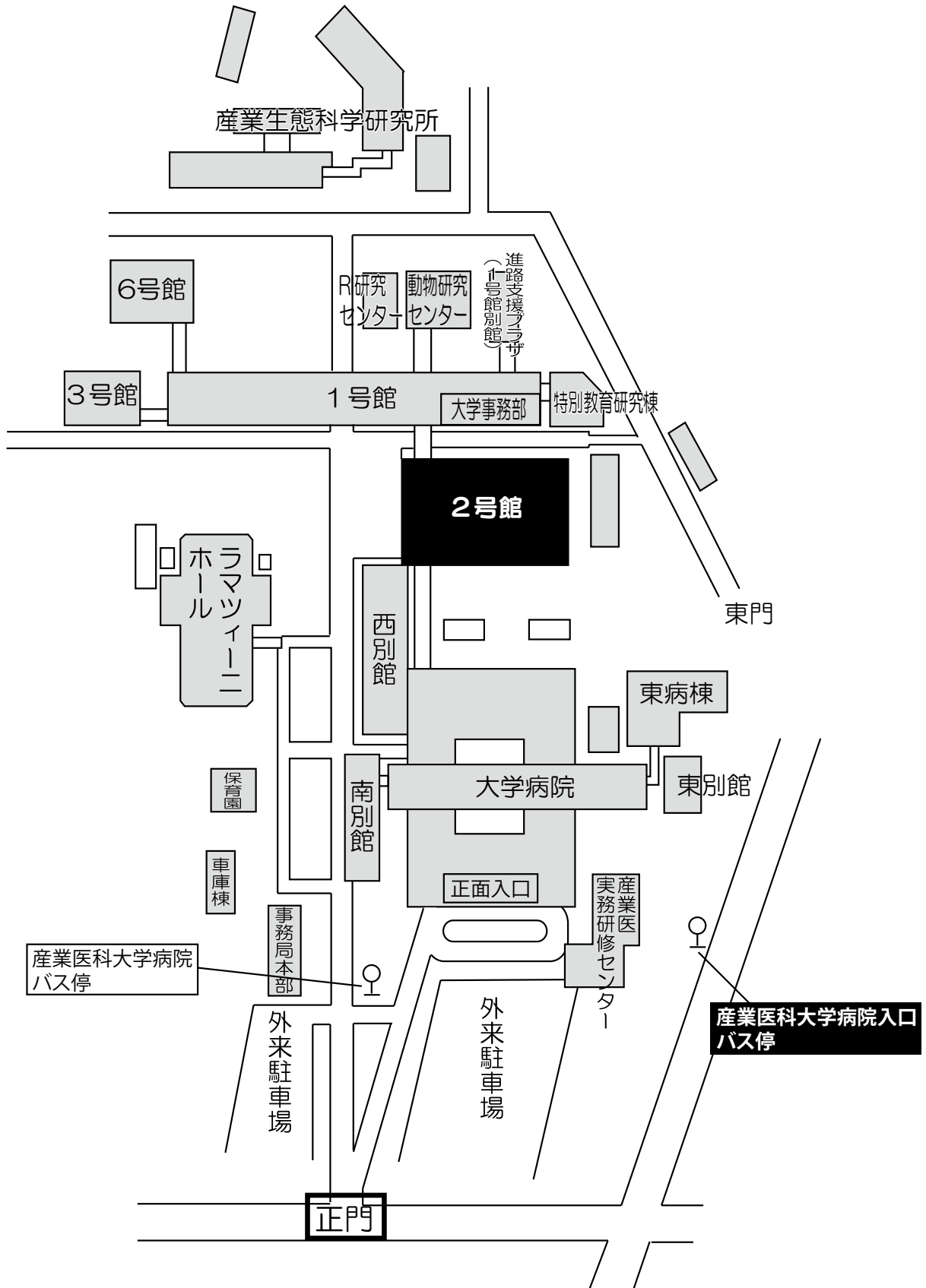
プログラム

会期：令和元年 7 月 6 日(土)・7 日(日)
会場：産業医科大学本館 2 号館（講義棟）3・4 階

会長：興梠征典

事務局：産業医科大学医学部放射線科学教室
〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1
Tel: 093-691-7264 Fax: 093-692-0249

会場案内図



大学2号館が会場となります。車でお越しの方は正門から入って、病院
有料駐車場をご利用下さい。
バスでお越しの方はバス停より陸橋を上って、敷地内にお入り下さい。

最寄りのJR駅 折尾駅

JR鹿児島本線折尾駅下車

徒歩約20分

■タクシーで……………約5分

■北九州市営バスで……………約10分

主な交通手段

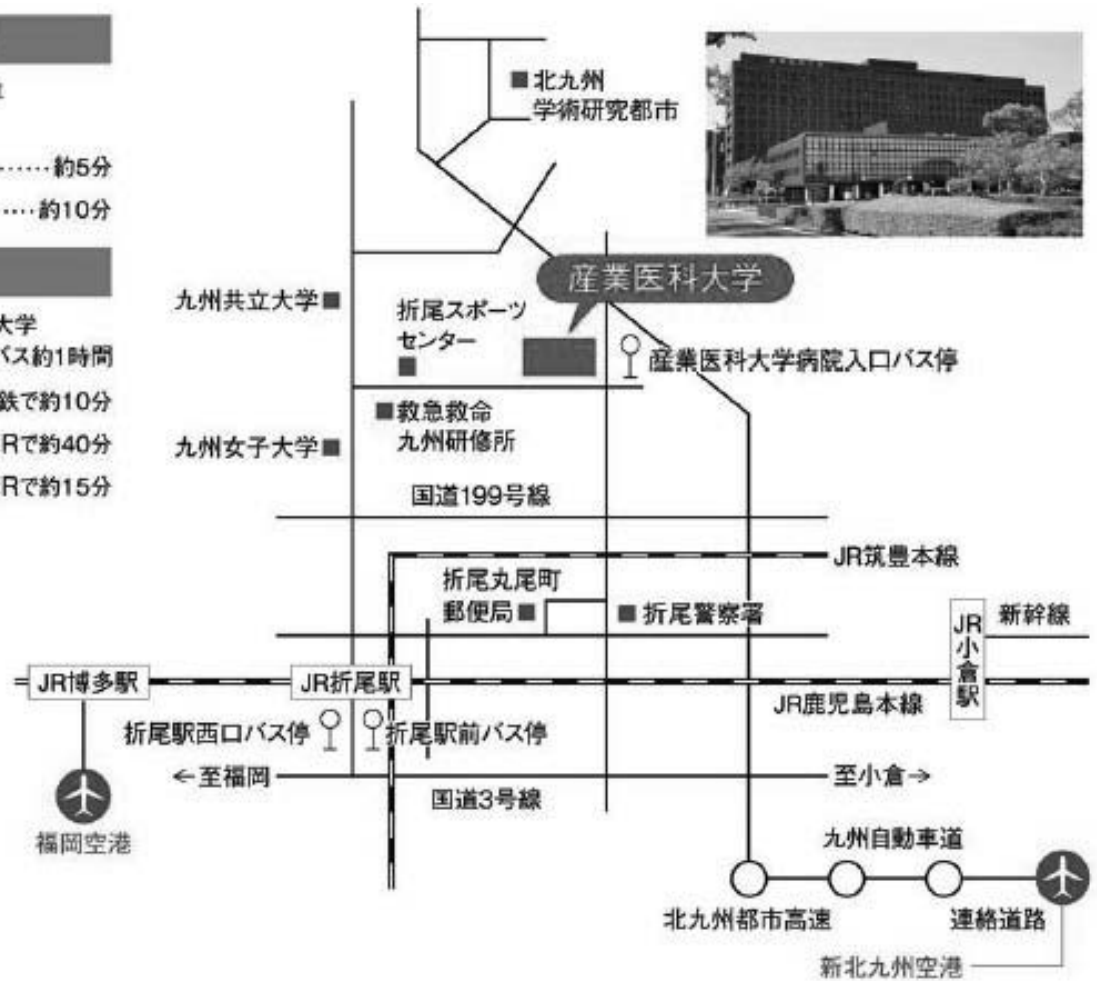
■北九州空港～産業医科大学

……………エアポートバス約1時間

■福岡空港～博多…地下鉄で約10分

■博多～折尾……………JRで約40分

■小倉～折尾……………JRで約15分



★折尾駅からバスで約 10 分

折尾駅西口（西口）

市営バス 30・33・35・36・37 番→産業医科大学病院入口

西鉄バス 77 番→産業医科大学病院入口

折尾駅（北口）

市営バス 36 番→産業医科大学病院入口

★折尾駅からタクシーで約 10 分

★黒崎駅からバスで約 25 分

黒崎バスセンター（8 番のりば）

北九州市営バス 53 番→産業医科大学病院入口

西鉄バス 80 番→産業医科大学病院入口

★黒崎駅からタクシーで約 20 分

市営バス時刻表 qbus.jp/kitaq.bus

西鉄バス時刻表 <https://jik.nishitetsu.jp/>



QRコードからURLを
取り込んでください。

お知らせとお願い

1. 一般演題の口演時間は発表 5 分（2 例以下の症例報告は 4 分）、討論 2 分です。時間厳守をお願いいたします。
2. 発表形式は PC プレゼンテーションのみです。下記の要領で発表データを当日ご準備下さい。持ち込み PC のプレゼンテーションには対応できません。スクリーン及びプロジェクターは 1 台です。枚数制限はありませんが、時間内に発表が終了するようご留意下さい。
 - 発表データは Powerpoint 2007、2010、2013、2016 Windows 版に対応しています。Mac で作成された方は、Windows フォーマットに変換後、あらかじめ Windows 上で動作確認をお願いいたします（受付用 PC に変換機能はございません）。
 - メディアは USB メモリあるいは CD-R でお持ち下さい。USB メモリをお勧めします。MO、ZIP、FDD 等は受付できません。
 - CD-R の場合には disk at once で書き込み、ファイナライズした状態でお持ち下さい。
 - メディアに保存した発表データが他の PC でも認識できることを事前にご確認ください。
 - Powerpoint の動画機能は使用できません。Windows 標準ではない特殊と思われるプラグインやフォントの使用はご遠慮下さい。音声、効果音は会場のスピーカーには出力できません。
 - ファイル名は、下記のように「演題番号 発表者名」というファイル名をつけてください。文字はすべて英数字をご使用下さい。なお、演題番号はプログラムに記載されている番号です。

例) 演題番号 47 発表者山田太郎のファイルの場合→47YAMADA. ppt 又は. pptx

3. 発表セッションの開始 60 分前までに、『PC データ受付』で受付を済ませ、発表データの確認を行って下さい。2 日目最初のセッションの演者の方はできるだけ前日に受付及び動作確認を行って頂けますようご協力をお願い致します。
4. 当日、会場においてはデータの修正用 PC は準備致しません。修正される方は各自ご準備下さい。
5. 口演時の PC 操作は演者で行っていただきます。演台にキーボード、マウス、モニターを準備致します。発表者ツールは使用できません。
6. 発表データは、学会終了後事務局で責任を持って消去致します。
7. 持ち込みデータはあらかじめウイルスチェックを必ずお願いいたします。

その他

1. 会場受付にて、会場整理費(会員、非会員共に1,000円)をお支払いの上、ネームカードをお受け取り下さい。受付方法はカードリーダーでの受付となります。カード(会員証)をご持参ください。カードをお忘れの方は芳名録の記入をお願いいたします。
2. 世話人会は7月6日(土)18:00(症例検討会に引き続き)から、産業医科大学本館2号館4階の多目的ホールにて行います。
3. 総会は7月7日(日)8:45から第1会場にて行います。
4. 特別講演(領域講習)は7月7日11:00~12:00で第1会場にて行います。(講習終了後、領域講習の受講証を配布します。)
5. ドリンクコーナー以外、会場内は飲食禁止です。会場内および大学敷地内全面禁煙となっております。ご協力をお願い致します。
6. 売店や食堂は大学病院本館1階にございます。必要な方はそちらをご利用ください。

売店(ローソン)

営業時間 7:00~22:00

食堂(兼タリーズコーヒー)

営業時間 10:30~17:30

日程

7月6日(土)

第1会場

13:00 - 13:05	開会の辞			
13:05 - 13:49	脳神経	座長	東 美菜子	(宮崎大)
13:49 - 14:26	IVR	座長	島田 隆一	(大分大)
	休憩			
14:40 - 15:22	肝・脾・膵・胆道	座長	石松 慶祐	(九州大)
15:22 - 15:52	泌尿・生殖器 I	座長	山口 健	(佐賀大)
15:52 - 16:16	泌尿・生殖器 II	座長	坂本 圭子	(福岡大)
	休憩			
16:30 - 17:45	症例検討会	司会	井手 智	(産業医大)
			藤崎 瑛隆	(産業医大)
18:00 -	世話人会			

第2会場

14:40 - 15:11	頭頸部・骨軟部	座長	井手口 怜子	(長崎大)
15:11 - 15:42	治療 I	座長	中原 惣太	(産業医大)
15:42 - 16:07	治療 II	座長	松本 圭司	(九州大)

7月7日(日)

第1会場

8:45 - 9:00	総会			
9:00 - 9:36	呼吸器・心大血管	座長	山城 恒雄	(琉球大)
9:36 - 10:06	消化管 I	座長	山村 定弘	(熊本総合病院)
10:06 - 10:36	消化管 II	座長	熊谷 雄一	(鹿児島大)
11:00 - 12:00	特別講演	座長	興梠 征典	(産業医大)

「循環器画像診断の押さえておきたい疾患やテクニック」

横浜市立大学大学院 医学研究科 放射線診断科 教授 宇都宮 大輔 先生

12:00 - 閉会の辞

第2会場

9:40 - 10:13	核医学 I	座長	角 明子	(久留米大)
10:13 - 10:39	核医学 II	座長	谷 淳至	(鹿児島大)

7月6日(土)

第1会場

13:00-13:05 開会の辞

13:05-13:49 脳神経 座長 東 美菜子(宮崎大)

1. Central neurocytoma との鑑別が困難であった側脳室 subependymoma の一例
九州医療セ・放 進 政太郎、甲斐 亮三、筒井 佳奈、久富 栄子、原田 詩乃、
増田 敏文、野口 智幸、安森 弘太郎
同・脳神経外科 中溝 玲
同・病理 桃崎 征也
2. 抗 MOG 抗体関連疾患の1例
長崎大・放 西村 考真、池辺 洋平、石丸 英樹、井手口 怜子、森川 実、
上谷 雅孝
同・脳神経内科 長岡 篤志
3. Lhermitte-Duclos 病の1例
別府医療セ・放 菊池 嘉朋、松浦 秀司、山口 俊博
同・脳神経外科 阿南 光洋
同・病理 中園 裕一
4. 脊髄 diffuse midline glioma の1例
熊本大・画診・治療 小林 直樹、上谷 浩之、北島 美香、立石 真知子、池田 理、
山下 康行
同・整形外科 中村 孝幸
同・脳神経外科 篠島 直樹、武笠 晃丈
5. 骨孔の増加を認めた上矢状静脈洞部硬膜動静脈瘻の2例
福岡大・放 横田 梨沙、高野 浩一、肥田 浩介、吉満 研吾
同・救命救急セ 堀尾 欣伸、岩朝 光利
同・脳神経外科 福田 健治、井上 亨
6. 静脈洞血栓症における非造影ルーチン MRI 撮像法の診断能の比較検討：全国多施設共同研究
宮崎大・放 東 美菜子、門田 善仁、平井 俊範
大阪大・放 渡邊 嘉之
宮崎大・脳神経外科 横上 聖貴、竹島 秀雄

7. Double diffusion encoding 法による大脳皮質の μ FA 値 : FA 値との比較

鹿児島大・放 上村 清央、中條 正典、米山 知秀、Bohara Manisha、
吉浦 敬
鹿児島大・放射線部 大塚 洋和
シーメンスヘルスケア 今井 広

13:49-14:26 IVR

座長 島田 隆一 (大分大)

8. 透析シャント中心静脈狭窄に対して VIABAHN VBX を使用した 1 例

済生会八幡総合病院・放 高木 勝弘、赤司 一義、野見山 弘行
同・腎セ 安永 親生

9. BRT0 で塞栓困難な空腸静脈瘤に対し NBCA を用いた経皮経肝バルーン閉塞下順行性静脈瘤塞栓術 (BATO) が有効であった一例

長崎大・放 岡大 雅、宮村 周人、石丸 英樹、大塚 哲洋、池辺 洋平、
村上 友則、上谷 雅孝
同・消化器内科 成田 翔平

10. 内視鏡的に経過を追えた経皮的凍結療法による消化管損傷の一例

熊本大・画診・治療 井上 聖二郎、河中 功一、田村 吉高、池田 理

11. 胎児期より心不全を呈した巨大肝血管腫に対し肝動脈塞栓術を行った 1 例

久留米大・放 久木山 智子、小金丸 雅道、田上 秀一、久原 麻子、
新城 安基、田中 法瑞、安陪 等思
同・小児科 桑原 浩徳、須田 憲治

12. 気管支動脈塞栓術 (BAE) を行った若年者気管支動脈蔓状血管の 2 症例

九州中央病院・放 日野 将吾、添田 博康、花田 清彦、出原 眞理加

13. 当院における Excluder Iliac Branch Endoprosthesis (IBE) の使用経験

熊本大・画診・治療 城 亜希、田村 吉高、井上 聖二郎、池田 理

14:26-14:40 休憩

14:40-15:22 肝・脾・膵・胆道

座長 石松 慶祐（九州大）

14. 経過観察中に画像所見が顕在化した肝外門脈閉塞症の1例

小倉医療セ・放 渡部 浩史、川波 哲
同・小児科 牧村 美佳
同・小児外科 生野 久美子

15. 肝原発 MALT リンパ腫の1例

唐津日赤・放 大島 健史、眞武 邦茂、高橋 行彦、福西 かおり
同・外科 森藤 良浩、井久保 丹
同・病理 明石 道昭

16. 胆管内乳頭状腫瘍の一例

九州がんセ・画診 吉満 凜吾、井本 圭祐、三道 幹大、西岡 亜祐子、
高津 憲之、陣内 三佳子、澤本 博史、篠崎 賢治
同・肝胆膵外科 杉町 圭史
同・病理 田口 健一

17. 過粘稠性 hypermucoviscos *Klebsiella pneumoniae* による肝膿瘍、脊柱管内硬膜外膿瘍をきたした1例

福岡大・放 城間 勇生、坂本 桂子、田中 慎二、伊東 絵美、浦川 博史、
吉満 研吾
同・消化器内科 高田 和英

18. 肝表面に生じた放線菌症の一例

九州大・臨放 小倉 琢嗣、石松 慶祐、西江 昭弘、浅山 良樹、牛島 泰宏、
中山 智博、高山 幸久、久保 雄一郎
同・病理 前原 純樹
同・血内 宮本 敏浩

19. 膵漿液性嚢胞性腫瘍の一例

聖マリア病院・放 案浦 花奈子、松浦 泰雄、山之内 寅彦、小森 哲士、小栗 修一
同・核医学 桂木 誠
同・外科 青柳 武史
同・病理 檜垣 浩一

20. 若年女性の膵尾部嚢胞性病変の1例

好生館・放 樋口 賢太郎、森田 孝一郎、相部 仁、安座間 真也、
西原 雄之介、吉永 優、近松 沙樹
同・肝胆膵外科 北原 賢二
同・病理 森 大輔

15:22-15:52 泌尿・生殖器 I 座長 山口 健 (佐賀大)

21. 腎洞部に発生した血管筋脂肪腫の1例

新小倉病院・放 岩政 理花、平方 良輔
同・泌尿器科 濱砂 良一
九州大・病理 山元 英崇

22. MRIにて診断に至った発作性夜間ヘモグロビン尿症の1例

宗像医師会病院・放 南條 勝哉

23. 尿路に多発病変を形成したマラコプラキアの1例

琉球大・放 塩谷 紫、山城 恒雄、伊良波 裕子、石神 康生、村山 貞之
同・腎泌尿器外科 中西 昌太郎

24. 好酸球性膀胱炎の1例

聖フランシスコ病院・放 高松 紘子、磯本 一郎
同・泌尿器科 高橋 元
長崎大・病理 中島 正洋

25. 左陰囊内の動静脈奇形と診断された1例

佐賀大・放 宮本 晃多、山口 健、中園 貴彦、入江 裕之
同・泌尿器科 里地 葉
同・病理 永瀬 圭、木戸 伸一

15:52-16:16 泌尿・生殖器 II 座長 坂本 圭子 (福岡大)

26. 前立腺に発生したSFTの一例

大分大・放 清田 貴茂、小野 麻美、松本 俊郎
同・泌尿器科 岩崎 和範、武井 航平、平井 健一、三股 浩光
同・病理 小山 雄三、草場 敬浩、駄阿 勉

27. 膣内に発生した子宮腺肉腫の一例

済生会福岡総合病院・放 小田 剛、岡本 大佑、前村 大将、鳥羽 隆史、松本 俊一
同・産婦人科 山道 力子
同・病理 加藤 誠也

28. 腹腔内遊離ガスを伴った子宮留膿腫穿孔の一例

好生館・放 吉永 優、安座間 真也、近松 沙樹、樋口 賢太郎、
森田 孝一郎、西原 雄之介、相部 仁

29. 診断に難渋した卵巣繊維腫茎捻転の一例

熊本労災病院・放 内村 竜太郎、中村 信一、福岡 博文、荒木 裕至
同・産婦人科 西村 朗甫、本田 智子、東矢 俊光
同・病理 栗脇 一三

16:16-16:30 休憩

16:30-17:45 症例検討会 司会 井手 智、藤崎 瑛隆（産業医大）

第2会場

14:40-15:11 頭頸部・骨軟部 座長 井手口 怜子（長崎大）

30. 悪性リンパ腫治療後に発生した前頸部顆粒細胞腫の一例

浜の町病院・放 今福 輝、角南 俊也、中武 裕、津嶋 久美子、瀬戸口 太郎

31. Extrapharyngeal angiofibroma の一例

九州大・臨放 村山 佑里子、神谷 武志、鷺山 幸二、山崎 誘三、樋田 知之、
松浦 由布子、筒井 聡一郎、藪内 英剛

同・耳鼻咽喉科 安松 隆治

同・病理 山元 英崇

32. 骨原発の pseudomyogenic hemangioendothelioma の1例

鹿大・放 矢野 えりな、中條 正典、米山 知秀、鮎川 卓朗、
上村 清央、福倉 良彦、吉浦 敬

33. 坐骨神経-脛腓神経に発生した蔓状神経鞘腫の一例

大分大・放 宮本 脩平、金子 典正、清永 麻紀、松本 俊郎

同・整形外科 岩崎 達也、河野 正典、田仲 和宏、津村 弘

同・病理 中川 健士、駄阿 勉

34. 側頭骨イメージングにおける超高精細 CT の有用性：コーンビーム CT との比較

琉球大・放 山城 恒雄、冨田 隼人、徐妍妍、椿本 真穂、村山 貞之

15:11-15:42 治療 I 座長 中原 惣太（産業医大）

35. 集学的治療を行った成人 CNS PNET の一例

熊本大・放 林 英孝、松山 知彦、大津家 裕仁、渡壁 孝弘、齊藤 哲雄、
東家 亮、大屋 夏生

荒尾市民病院・放 福川 喜之

36. 食道憩室内癌に対する根治的放射線治療を行った1例

福岡大・放 中根 慎一郎、赤井 智春、長町 茂樹、吉満 研吾

37. 上咽頭癌の化学放射線療法後の局所再発に対して IMRT による再照射と温熱療法を用いた集学的治療が奏効した1例

産業医大・放 森崎 貴博、大栗 隆行、矢原 勝哉、中原 惣太、板村 紘英、
垣野内 祥、興梠 征典

同・耳鼻科 若杉 哲郎、鈴木 秀明

38. 小細胞肺癌からの虹彩転移に対して放射線治療を施行した2例

九州大・臨放 稲盛 真人、浅井 佳央里、中島 孝彰、西江 昭宏
同・九州連携臨床腫瘍学 吉武 忠正
同・放医ネ 松本 圭司、白川 友子、塩山 善之
同・眼科 田邊 美香
同・保健 佐々木 智成

39. 頭頸部癌に対するQUAD shotを用いた緩和的放射線治療

熊本大・放治 山口 晃世、東家 亮、斉藤 哲雄、松山 知彦、渡壁 孝弘、
大家 夏生
同・歯科口腔外科 吉田 遼司、中山 秀樹
同・耳鼻咽喉科・頭頸部外科 村上 大造、折田 頼尚

15:42-16:07 治療Ⅱ 座長 松本 圭司（九州大）

40. 集学的治療で治癒し得た食道原発悪性黒色腫術後腹部リンパ節再発の1例

鹿児島大・放 日高 誠也、伊藤 宗一郎、上山 友子、仮屋 圭佑、
高江 洌伸、吉浦 敬
同・消乳甲外 佐々木 健、尾本 至、野田 昌宏、内角 奏斗

41. 巨大子宮頸癌に対し化学放射線療法に温熱療法を併用し著効した1例

久留米大・放 河路 広大、服部 睦行、宮田 裕作、氷室 秀知、
村木 宏一郎、辻 千代子、淡河 恵津世、安倍 等思
聖マリア病院・放治 平田 秀紀

42. 3回の放射線治療が奏功した転移性肝腫瘍の2例

戸畑共立病院・放治セ 今田 肇、鞆田 義士

43. 前立腺癌に対する強度変調放射線治療後の血便

琉球大 前本 均、草田 武朗、牧野 航、石川 和樹、有賀 拓郎、
平安名 常一、豊平 大輔、村山 貞之
県立南部医療セ 伊良波 史朗

7月7日（日）

第1会場

8:45- 9:00 総会

9:00- 9:36 呼吸器・心大血管 座長 山城 恒雄（琉球大）

44. 肺 Inflammatory myofibroblastic tumor の一例

九州がんセ・画診 三道 幹大、陣内 三佳子、吉満 凜吾、井本 圭祐、
西岡 亜佑子、高津 憲之、澤本 博史、篠崎 賢治
同・病理 田口 健一
同・呼吸器腫瘍科 竹之山 光広

45. Bubble-like appearance に似た画像所見を呈した肺腺癌の一例

北九州市立医療セ・放 中村 勇星、渡辺 秀幸、笠井 尚史、田原 圭一郎、柿原 大輔、
田中 厚生、平木 嘉樹、野々下 豪
同・病理 田宮 貞史、峰 真理

46. 肺孤立性 Nodular lymphoid hyperplasia の1例

鹿児島市立病院・放 山岸 良司、中山 博史、佐竹 有貴 瀬之口 輝寿、中條 政敬、
中別府 良昭
鹿児島大・放 吉浦 敬

47. 前縦隔高分化型脂肪肉腫の一例

長崎大・放 岩野 佑介、島本 綾、筒井 伸、上谷 雅孝
同・臨床腫瘍科 芦澤 和人
同・第一外科 松本 桂太郎
同・病理 財前 圭晃

48. 悪性腫瘍と鑑別が困難であった縦隔型非結核性抗酸菌症の1例

鹿児島大・放 鮎川 卓朗、内匠 浩二、長野 広明、熊谷 雄一、福倉 良彦、
吉浦敬

49. IgG4 関連疾患に見られた心膜および冠動脈周囲病変の1例

佐賀大・放 彌富 瑞貴、江頭 玲子、江頭 秀哲、野尻 淳一、入江 裕之

9:36-10:06 消化管 I 座長 山村 定弘 (熊本総合病院)

50. 胸部痛で発症した食道アニサキス症による食道粘膜下解離の1例
宮崎大・放 下村 明、中田 博、遠藤 公彦、平井 俊範
同・救命救急セ 金丸 勝弘、落合 秀信
同・病理 秋山 裕
51. 巨大な食道脂肪腫の1例
福岡市民病院・放 植山 達也、吉田 喜策、清澤 恵理子、中村 由香里、
菰原 美由紀
52. 成人発症の胃軸捻転症の1例
久留米大・放 松田 晃寛、角 明子、安陪 等思
済生会二日市病院・放 岩本 良二
53. 診断が困難であった回盲部腫瘍の1例
熊本大・画診 横田 康宏、伊牟田 真功、池田 理、土亀 直俊、山下 康行
54. SLE 患者に見られた直腸壊死の一例
長崎原爆病院・放 佐田 友貴乃、大坪 まゆみ、松山 直弘、森 雅一
同・病理 重松 和人

10:06-10:36 消化管 II 座長 熊谷 雄一 (鹿児島大)

55. 腸閉塞で発症した食道扁平上皮癌術後横行結腸転移の1例
九州大・放 田畑 公佑、西牟田 雄祐、鶴丸 大介、甲斐 聖広、吉武 忠正、
浅山 良樹
同・病理 前原 純樹
同・消化器・総合外科 沖 英次
56. 腹部CT検査で巨大皺壁が確認された Cronkhite-Canada 症候群の一例
JCHO 九州病院・放 菊野 亮栄、宮嶋 公貴、平賀 聖久、牧角 健司、井上 公代、
渥美 和重、水島 明
同・内科 甲斐 貴大
同・外科 林 晃史
同・病理 笹栗 毅和
57. 子宮広間膜ヘルニアの1例
中津市民病院・放 菊池 由生子、日高 啓、境 昌宏
同・外科 永田 茂行

58. 小網 Castleman 病の 1 例

鹿児島大・放 中之蘭 良太、惠島 史貴、熊谷 雄一、福倉 良彦、谷 淳至、
内匠 浩二、長野 広明、有上 貴明、霧島 茉莉、吉浦 敬

59. 腸間膜粘液線維肉腫の一例

濟生会日田病院・放 田村 重征、楠元 正志
久留米大・放 角 明子、安陪 等思
濟生会日田病院・外科 尾崎 邦博
久留米大・病理 小牧 哲、大島 孝一

11:00-12:00 特別講演 座長 興梠 征典（産業医大）

「循環器画像診断の押さえておきたい疾患やテクニック」

横浜市立大学大学院医学研究科 放射線診断科 教授 宇都宮 大輔 先生

12:00- 閉会の辞

第2会場

9:40-10:13 核医学 I 座長 角 明子 (久留米大)

60. 病初期にイオフルパン SPECT を施行しえた高齢発症のプリオン病の一例

NHO 大牟田病院・放 平井 徹良、熊副 洋幸
同・脳神経内科 渡邊 暁博、山本 明史、笹ヶ迫 直一

61. FDG 異常集積を示し診断に苦慮した胃粘膜下腫瘍の一例

熊本大・放 神戸 あゆみ、近藤 匠、中川 雅貴、小笠原 浩司、津田 紀子、
坂本 史、白石 慎哉、山下 康行
同・保健学科 富口 静二
同・消化器内科 岩崎 肇

62. てんかん焦点検出における FDG-PET/MR の有用性 : FDG-PET/CT との比較

九州大・臨放 菊地 一史、梶尾 理、桃坂 大地、北村 宜之、馬場 眞吾
同・分子イ・診 樋渡 昭雄、中山 智博

63. 脳血流 SPECT 上、CI スコア偽陽性、偽陰性例に対する vbSEE 解析追加による DLB、
AD 鑑別診断能向上

福岡大・放 藤田 一彰、長町 茂樹、野々熊 真也、高野 浩一、
吉満 研吾

64. 半導体 PET/CT を用いた FDG の動脈入力関数の検討

九州大・臨放 眞鍋 裕介、馬場 眞吾、磯田 拓郎、北村 宜之、西江 昭弘

10:13-10:39 核医学 II 座長 谷 淳至 (鹿児島大)

65. ビタミン D 欠乏症の治療経過を骨シンチグラフィで確認できた一例

熊本大・放 近藤 匠、坂本 史、白石 慎哉、神戸 あゆみ、小笠原 浩司、
中川 雅貴、津田 紀子、山下 康行
同・代謝内科学 本島 寛之、荒木 栄一
同・保健 富口 静二

66. I-131 内用療法後のシンチグラフィ撮影でのみ肺転移を指摘できた甲状腺乳頭癌の一例

長崎大・放 鬼塚 祥子、上谷 雅孝
同・原研放射 井手口 怜子、工藤 崇

67. FDG-PET の Total Tumor Burden を用いた進行期 NSCLC の予後層別化の試み

福岡大・放 日隈 由紀枝、長町 茂樹、野々熊 真也、吉満 研吾

68. 陰嚢上部への I-131 集積についての検討

鹿児島大・放 神園 純輝、神宮司 メグミ、中條 正豊、谷 淳至、吉浦 敬

症例検討会

第 1 会場 16:30-17:45

座長 井手 智・藤崎 瑛隆（産業医大）

出題 産業医科大学

解答	症例 1	長崎大学
	症例 2	大分大学
	症例 3	福岡大学
	症例 4	鹿児島大学
	症例 5	琉球大学

症例 1

【症例】 50 歳代 女性

【主訴】 全身倦怠感

【現病歴】 上記主訴にて近医受診し、スクリーニングの頭部 MRI で鞍上部腫瘍を指摘され、精査加療目的に当院紹介受診となった。

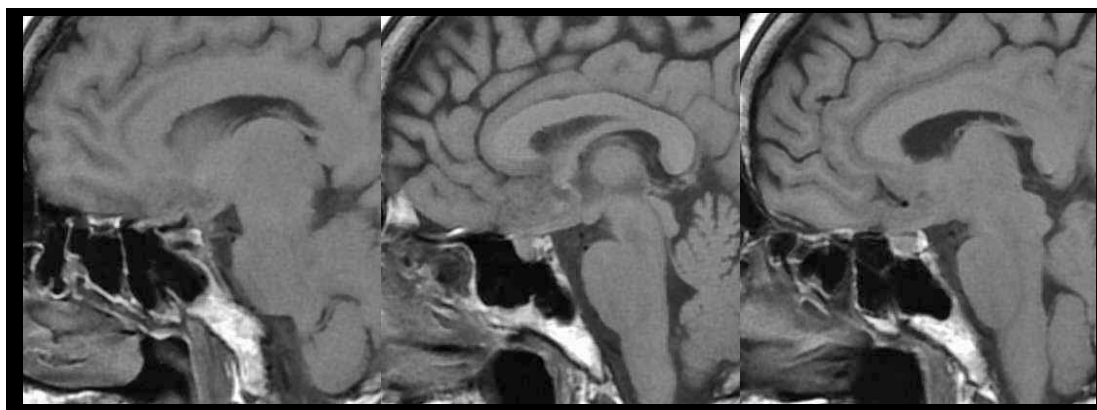
【既往歴】 子宮筋腫摘出術

【生活歴】 喫煙・飲酒なし

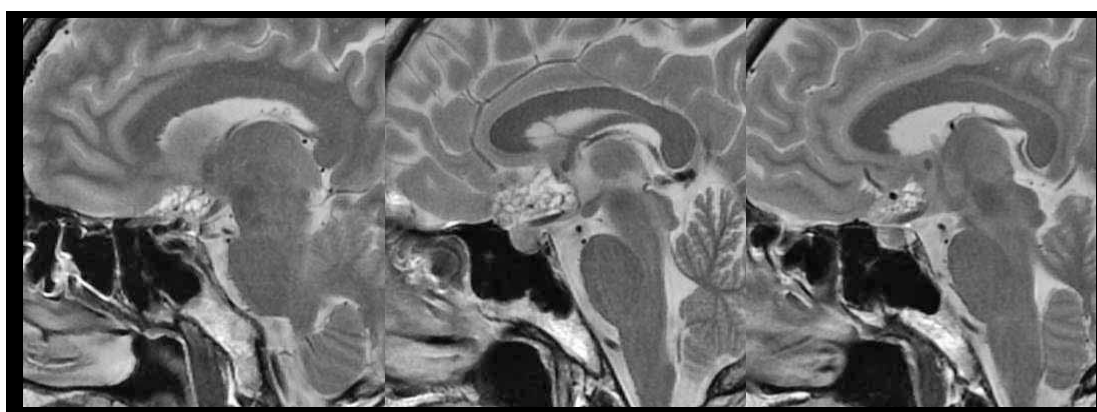
【神経学的所見】 特記事項なし

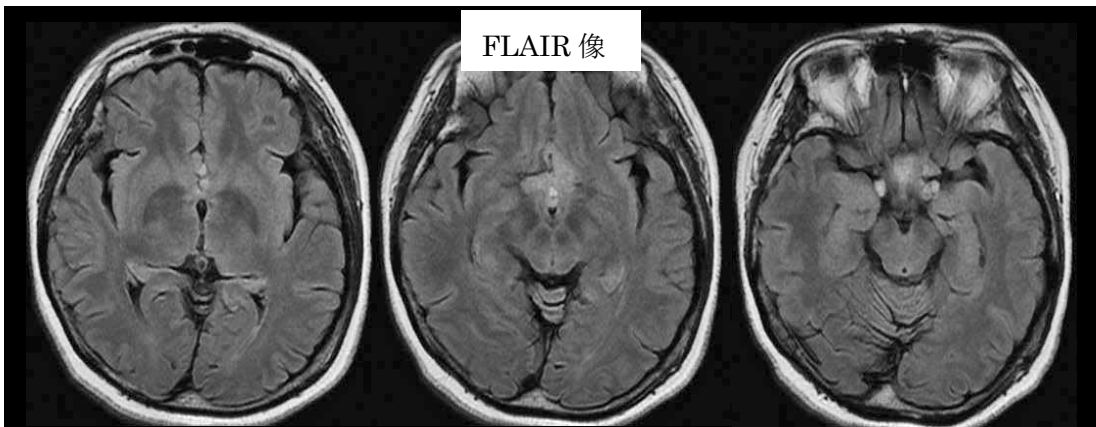
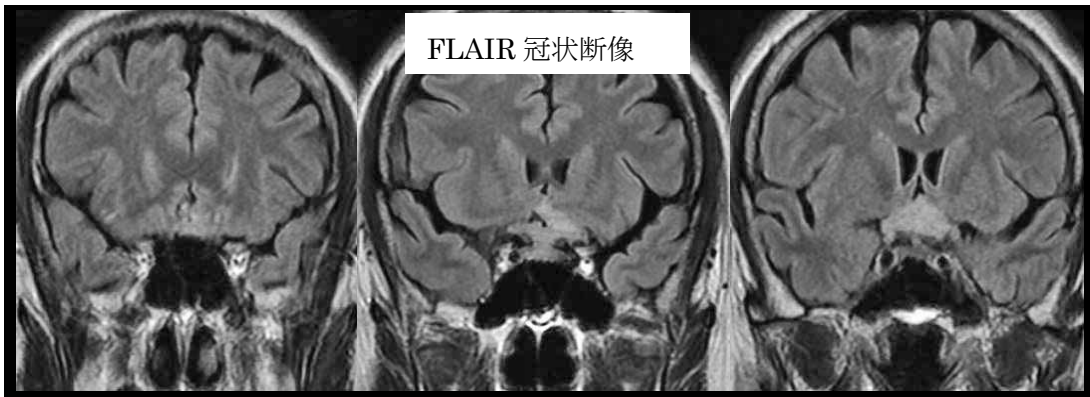
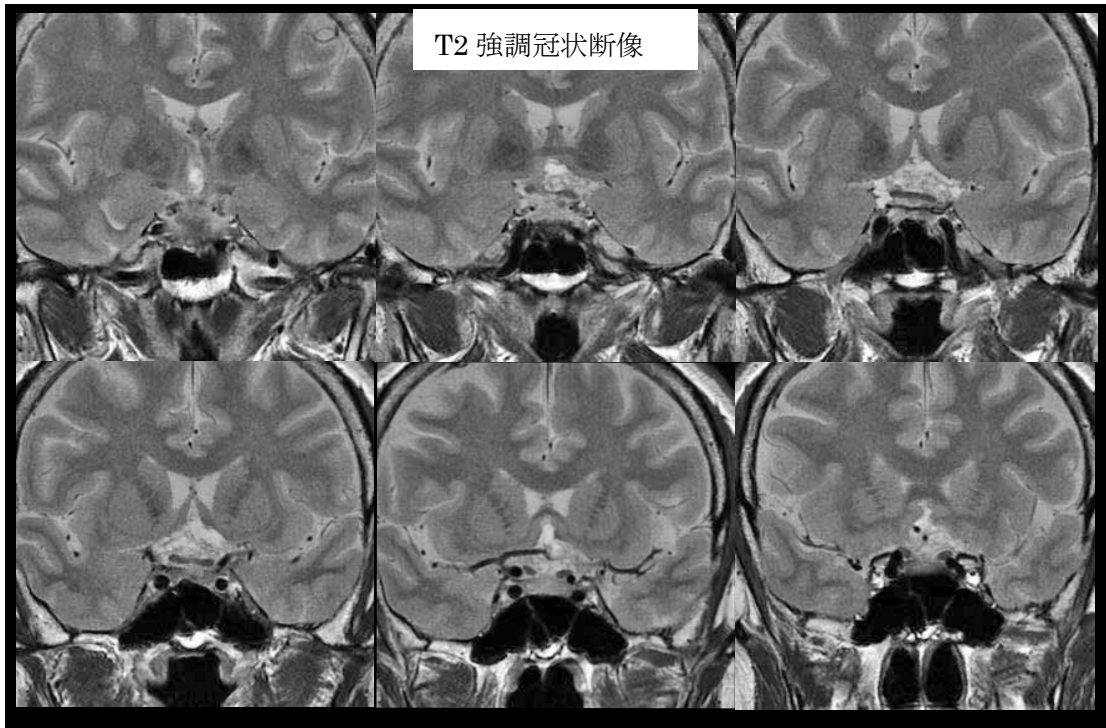
【血液検査所見】 特記事項なし

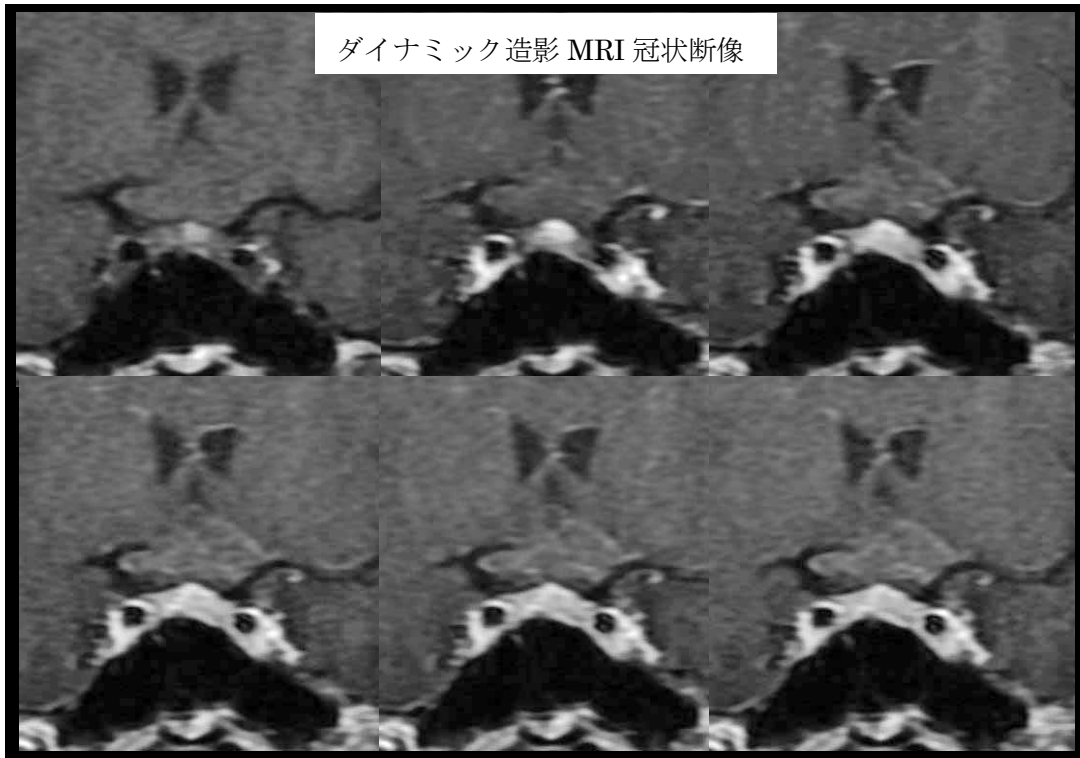
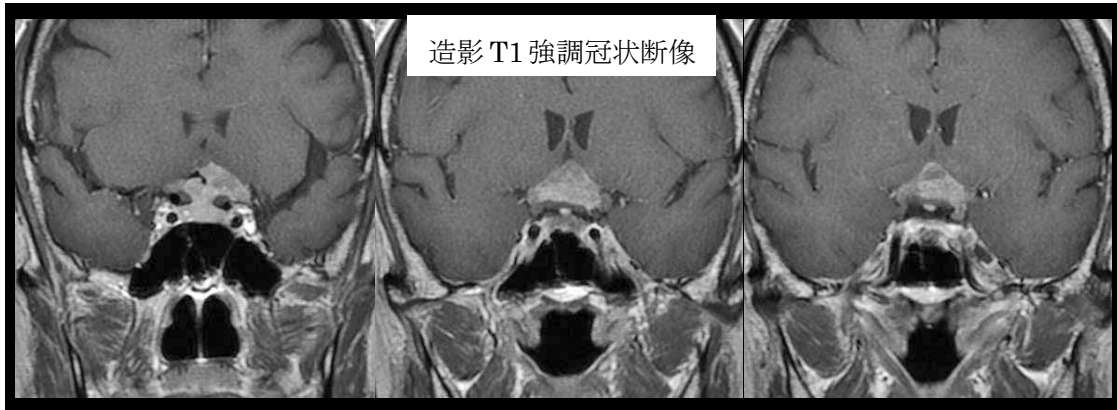
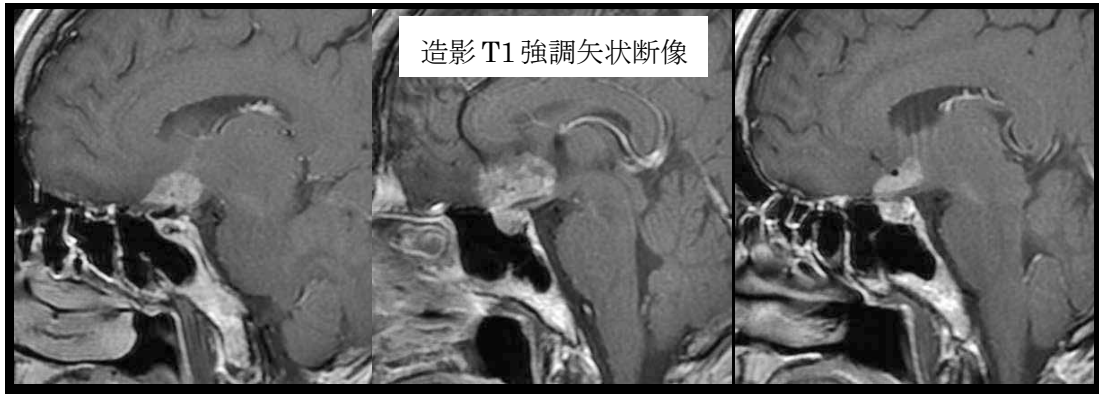
T1 強調矢状断像

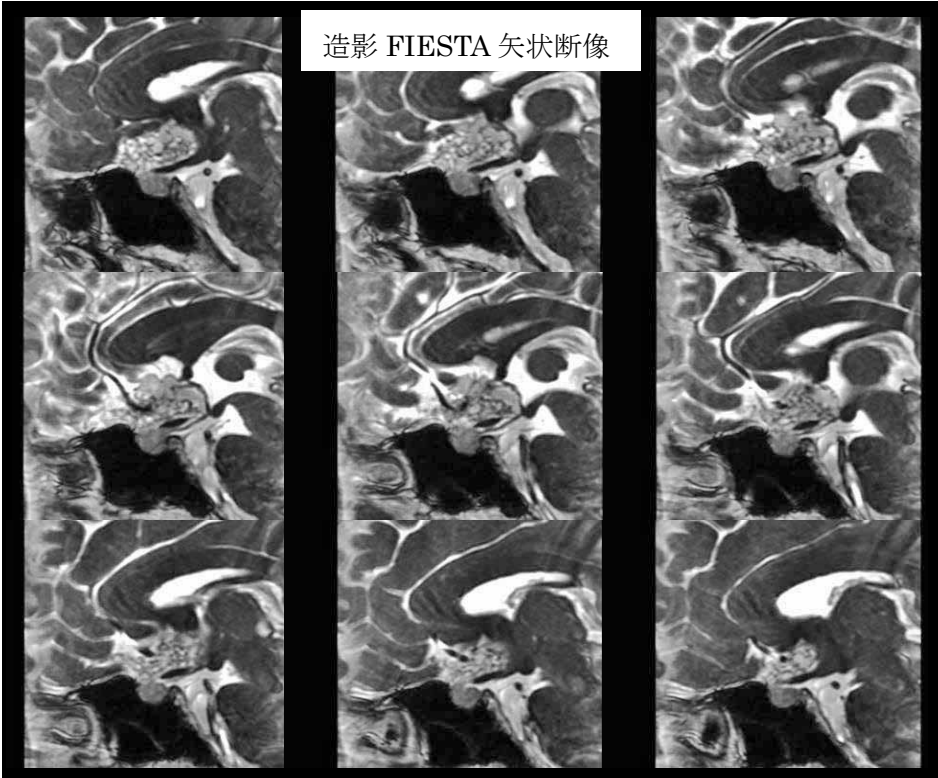
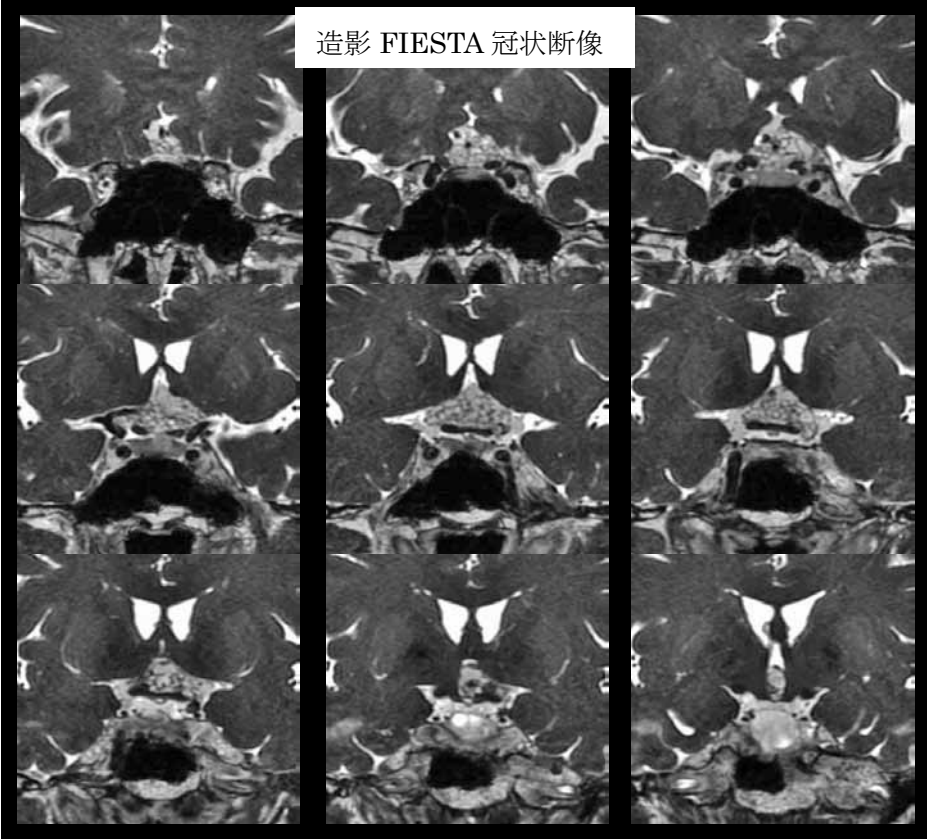


T2 強調矢状断像









症例 2

【症例】 10歳代前半 男子

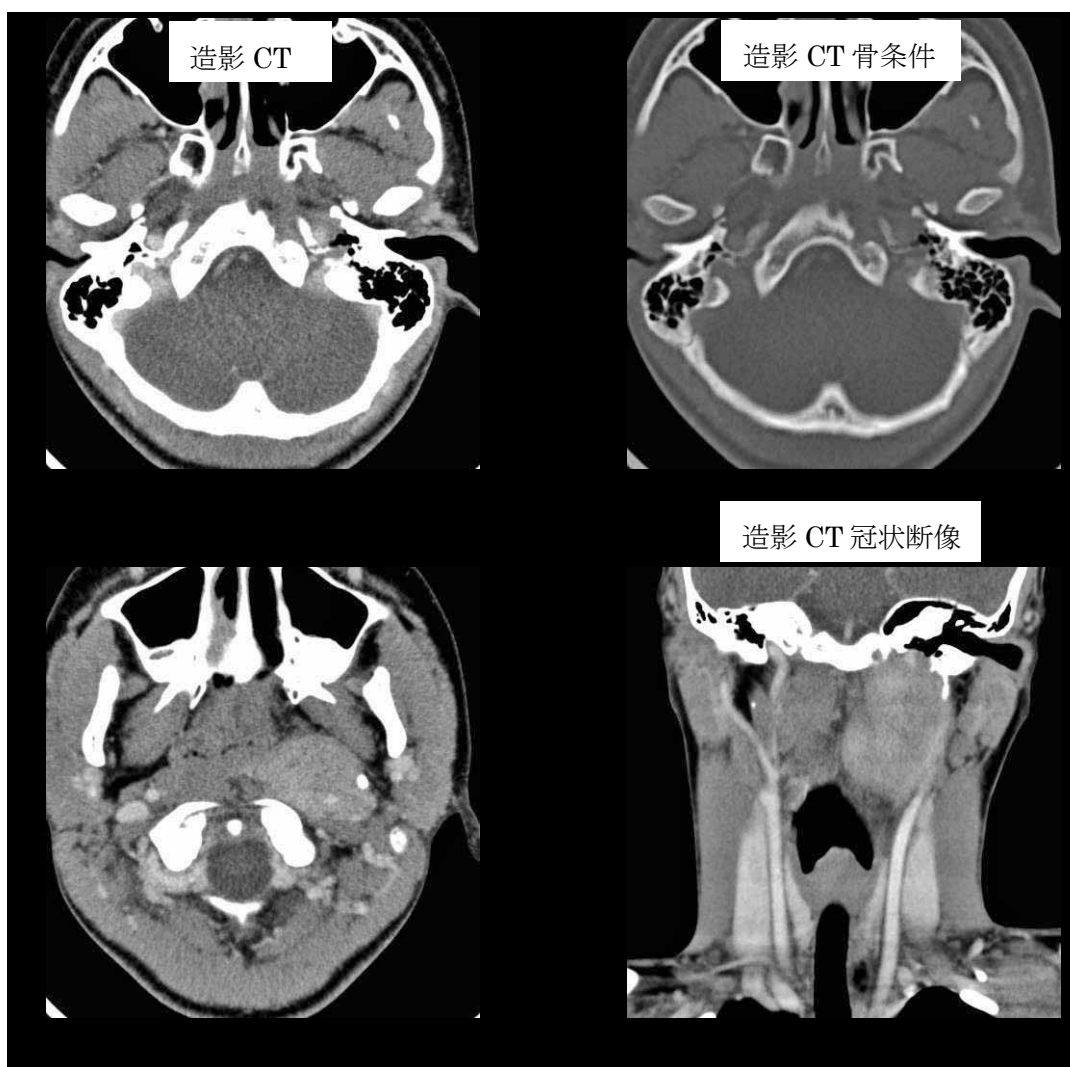
【主訴】 なし（画像上、頸部腫瘍の緩徐増大あり）

【現病歴】 出生時から咽頭の腫瘍を指摘されていた。切除困難なため経過観察していたが、緩徐に増大傾向であった。

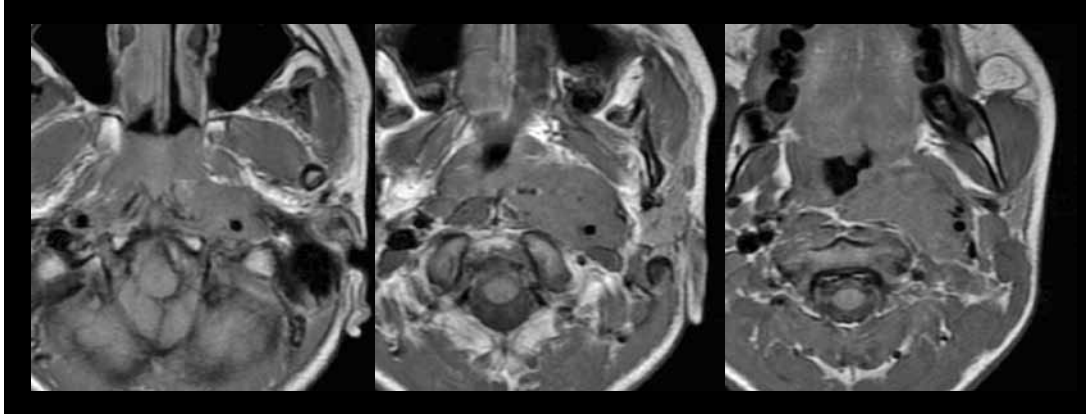
【既往歴】 特記事項なし

【身体所見】 咽頭痛や違和感などの自覚症状なし

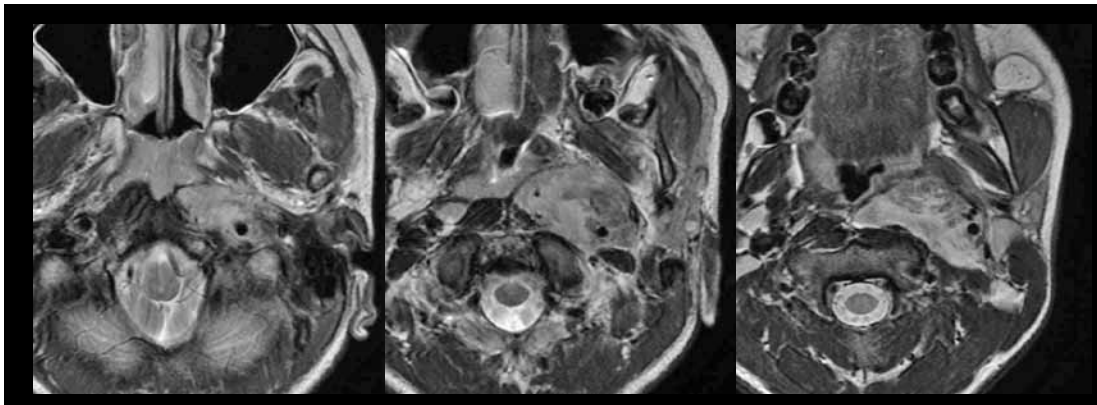
【血液検査所見】 特記事項なし



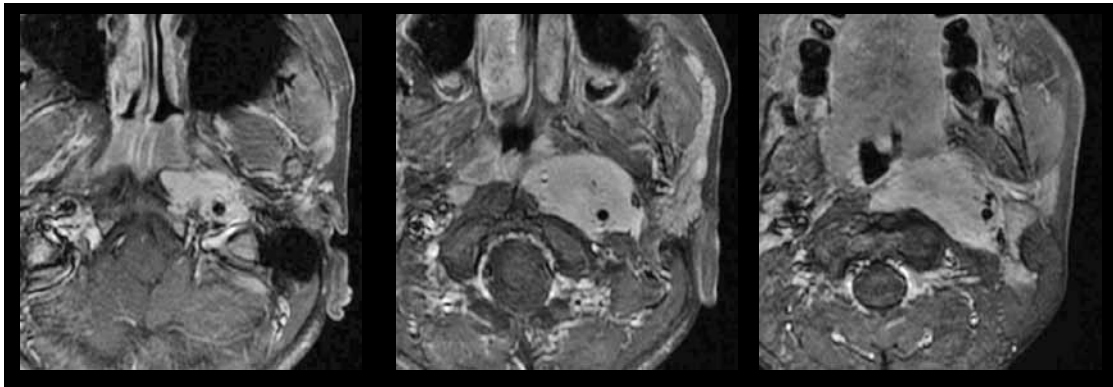
T1 強調像



T2 強調像

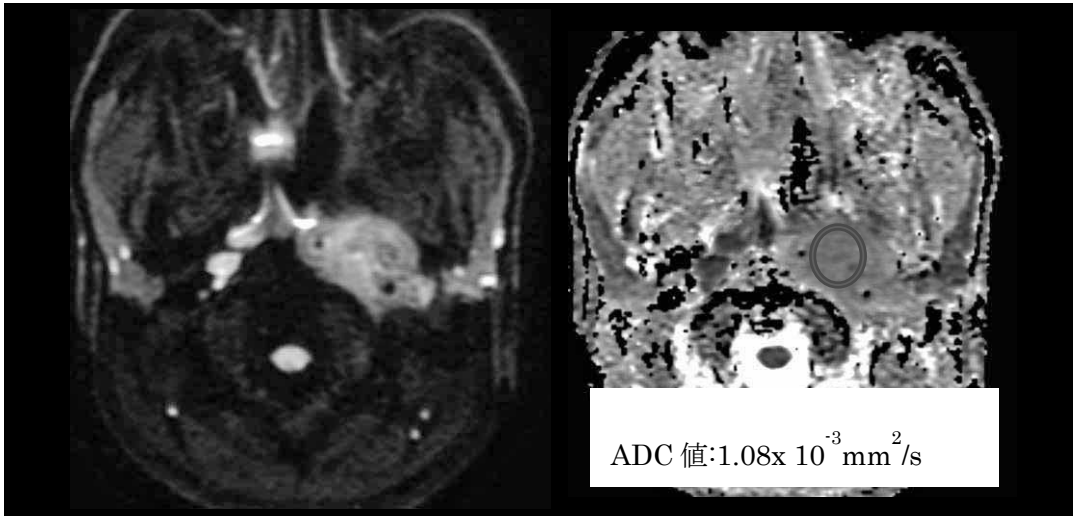


造影脂肪抑制 T1 強調像



拡散強調像

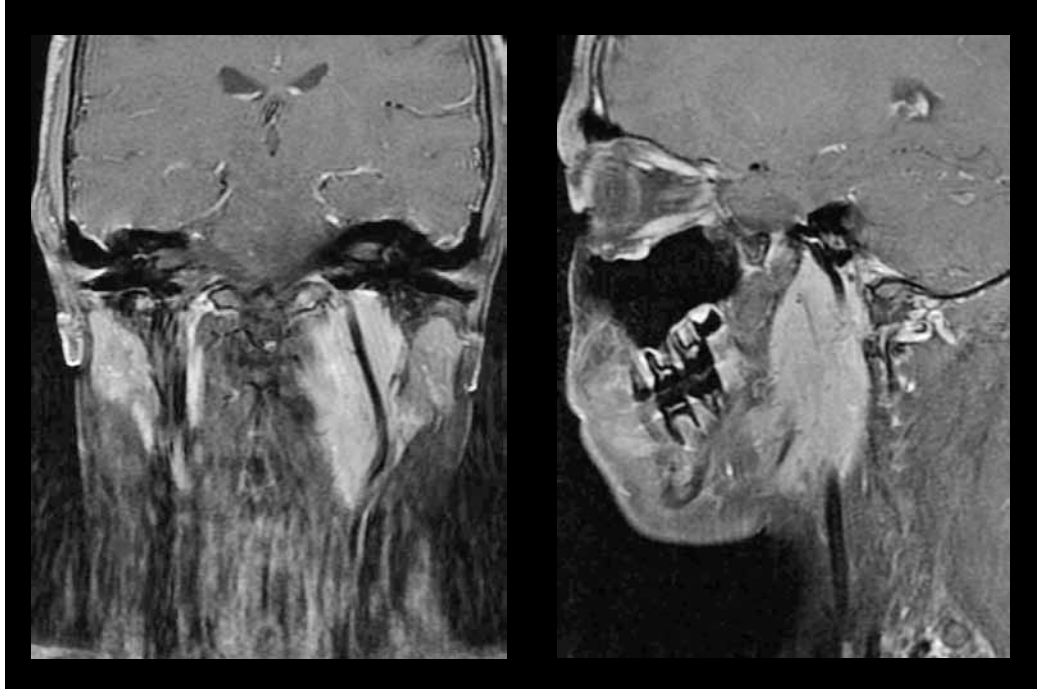
ADC map



造影脂肪抑制 T1 強調像

冠状断像

矢状断像



症例 3

【症例】 50 歳代 男性

【主訴】 胸部異常陰影

【現病歴】 健康診断の胸部単純 X 線写真で異常を指摘された。

【既往歴】 特記事項なし

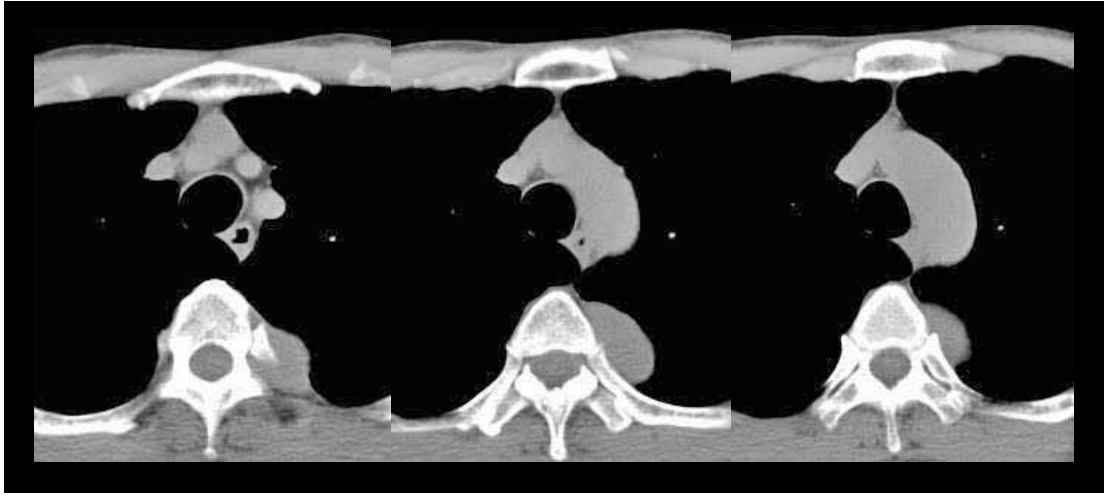
【喫煙歴】 15 本×30 年間

【血液検査所見】 腫瘍マーカーを含め、特記事項なし

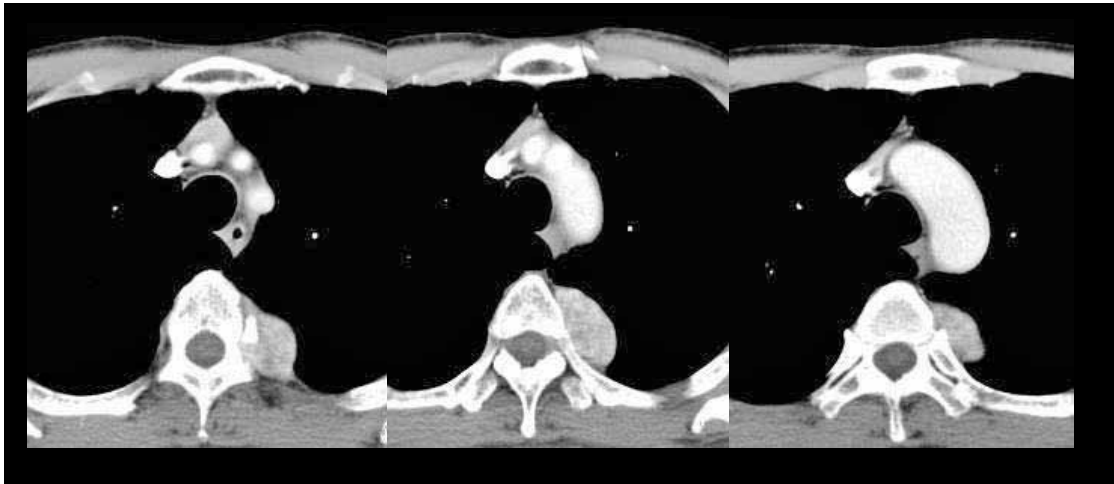
胸部単純 X 線写真



単純 CT



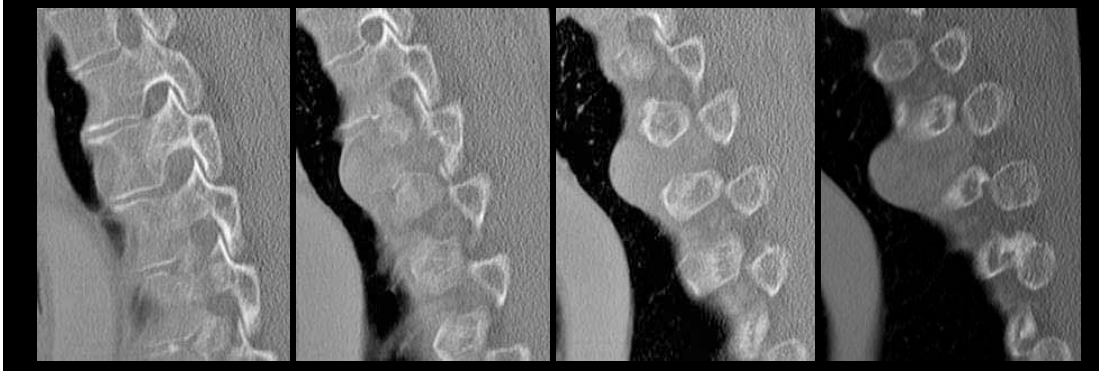
造影 CT



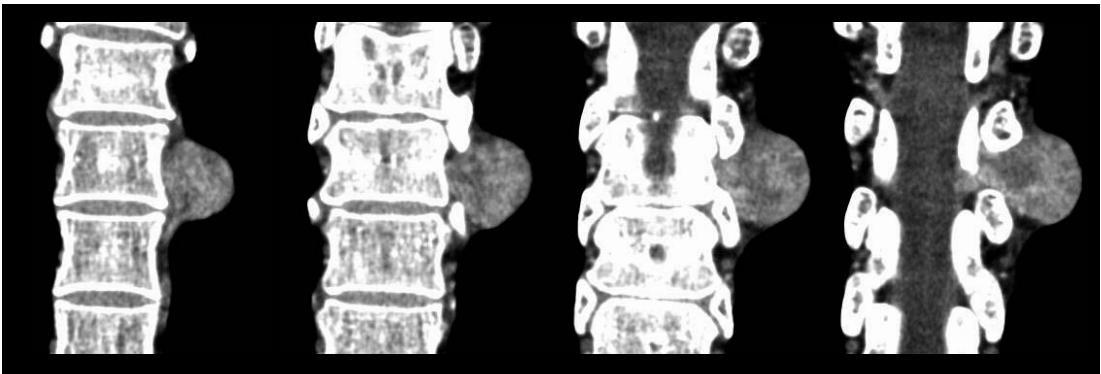
造影 CT 骨条件



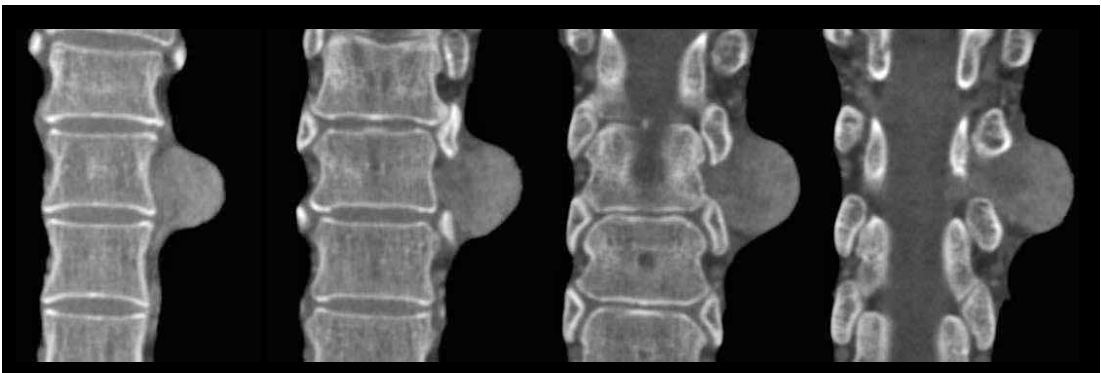
造影 CT 矢状断像骨条件

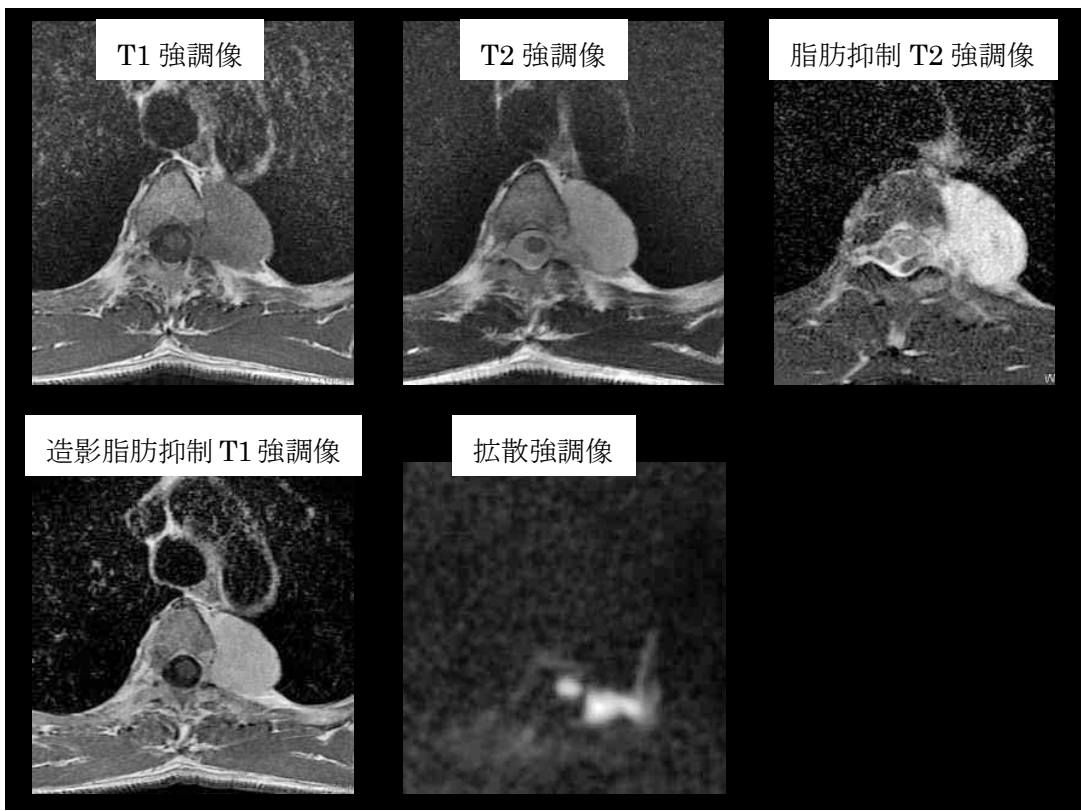


造影 CT 冠状断像

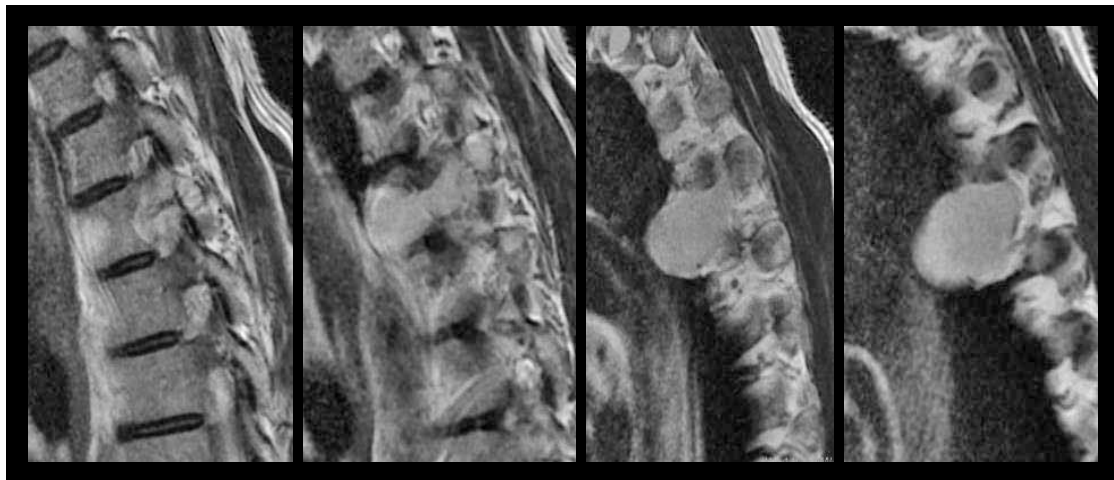


造影 CT 冠状断像骨条件

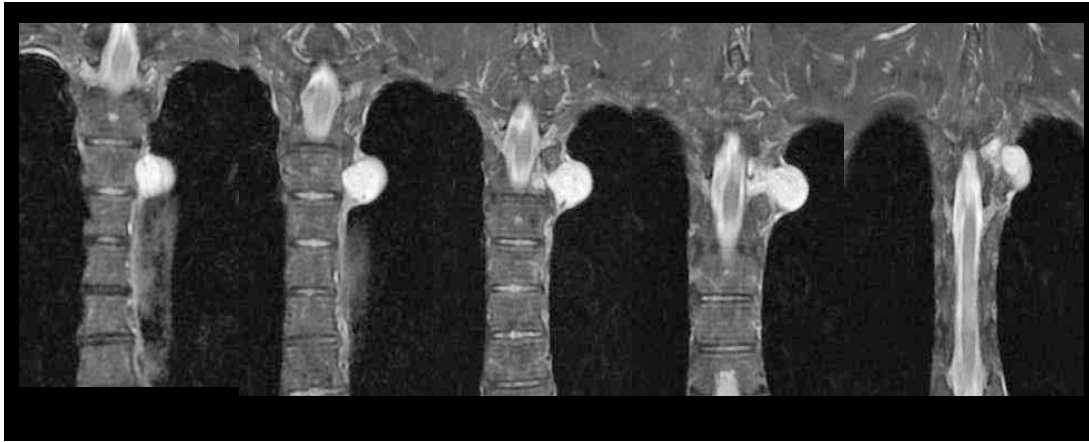




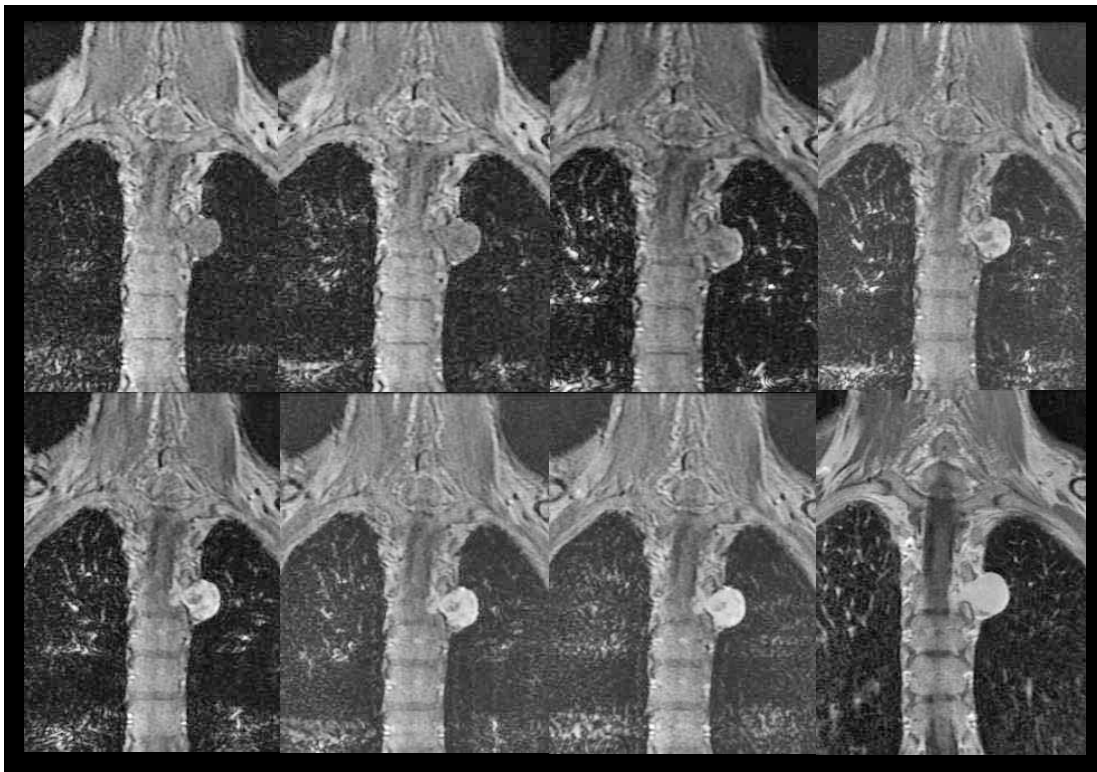
T2 強調矢状断像



脂肪抑制 T2 強調冠状断像



ダイナミック造影 MRI 冠状断像



症例 4

【症例】 70 歳代 男性

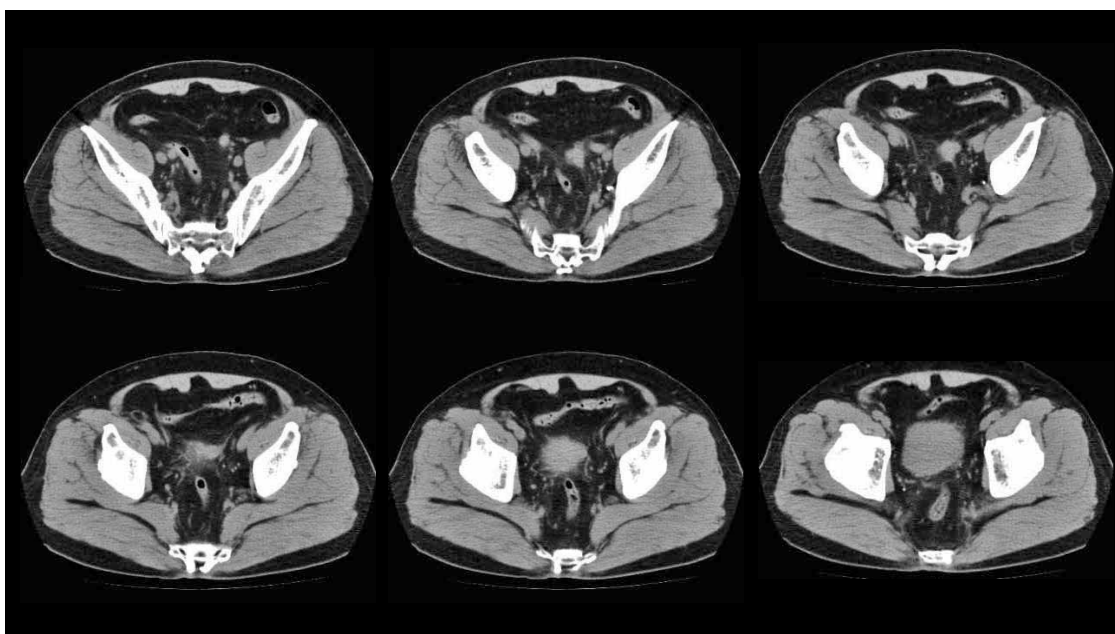
【現病歴】 腹痛の精査目的で施行された CT で異常を指摘された。

【既往歴】 高血圧、前立腺癌（ホルモン療法中）、脊柱管狭窄症

【血液検査所見】

WBC 6500 / μ l, Hb 13.6 g/dl, Plt 192×10^3 / μ l, Alb 4.2 g/dl, AST 34 IU/l, ALT 27 IU/l, γ -GTP 84 IU/l, Cre 1.03 mg/dl, CEA 1.4 ng/ml, CA19-9 4.1 U/ml, sIL-2R 450 U/ml, PSA 0.11 ng/ml.

単純 CT



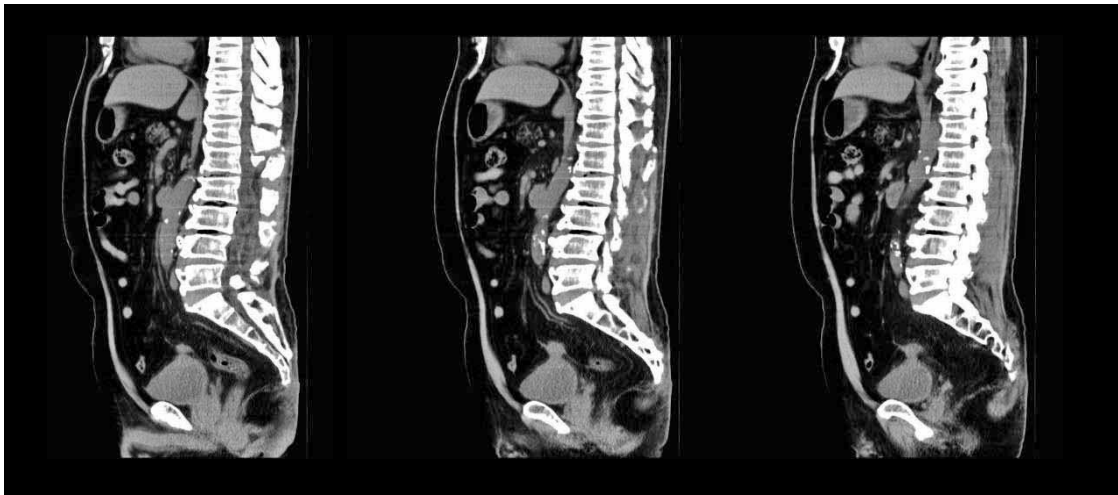
ダイナミック造影 CT



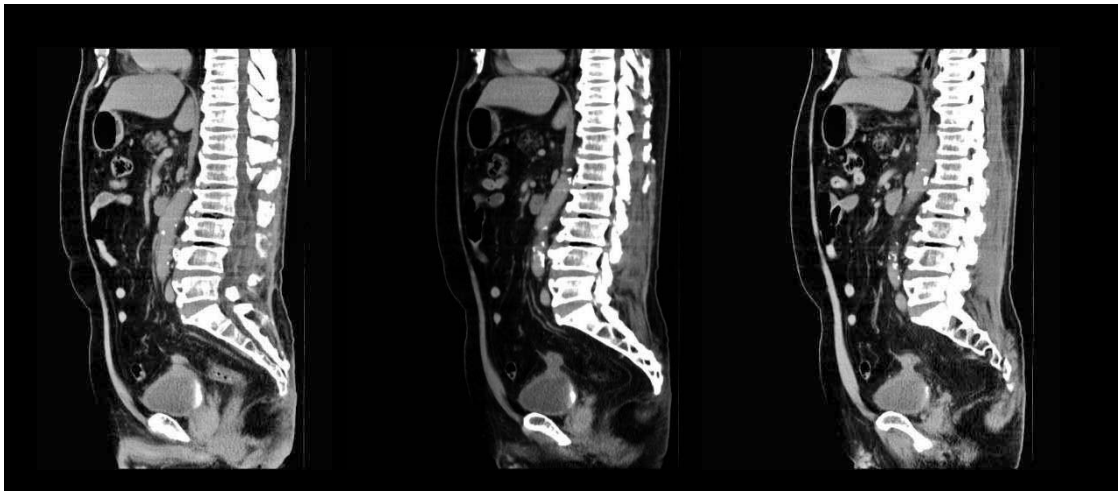
造影 CT 冠状断像 (排泄相)

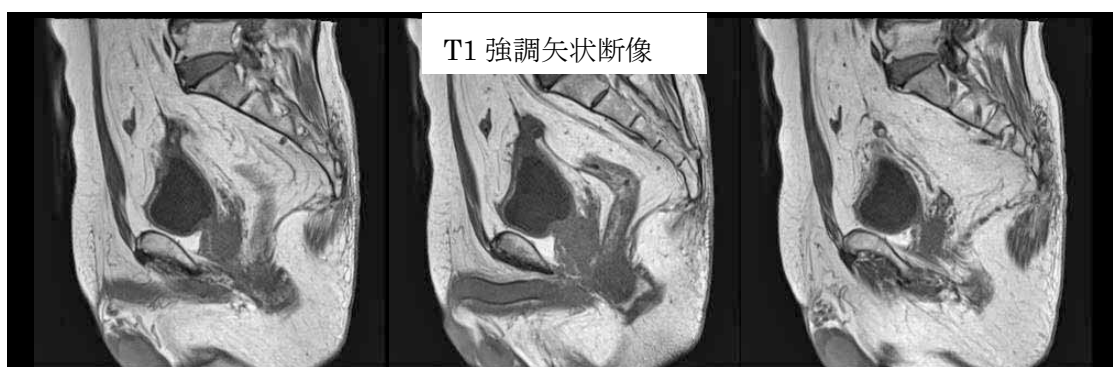
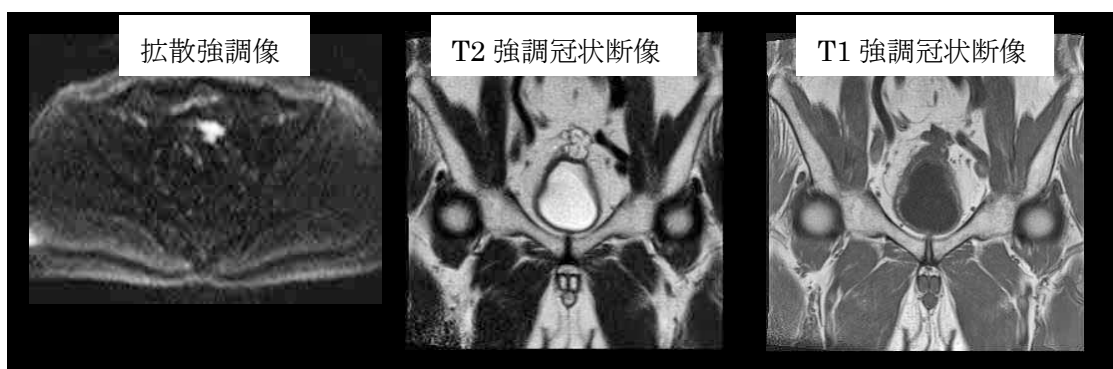
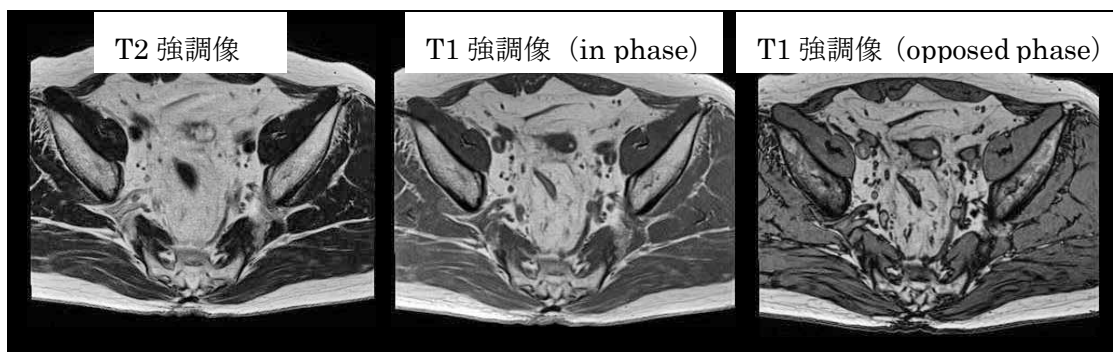


单纯 CT 矢状断像



造影 CT 矢状断像 (排泄相)





症例 5

【症例】 10歳代前半 男子

【主訴】 左鎖骨部の疼痛

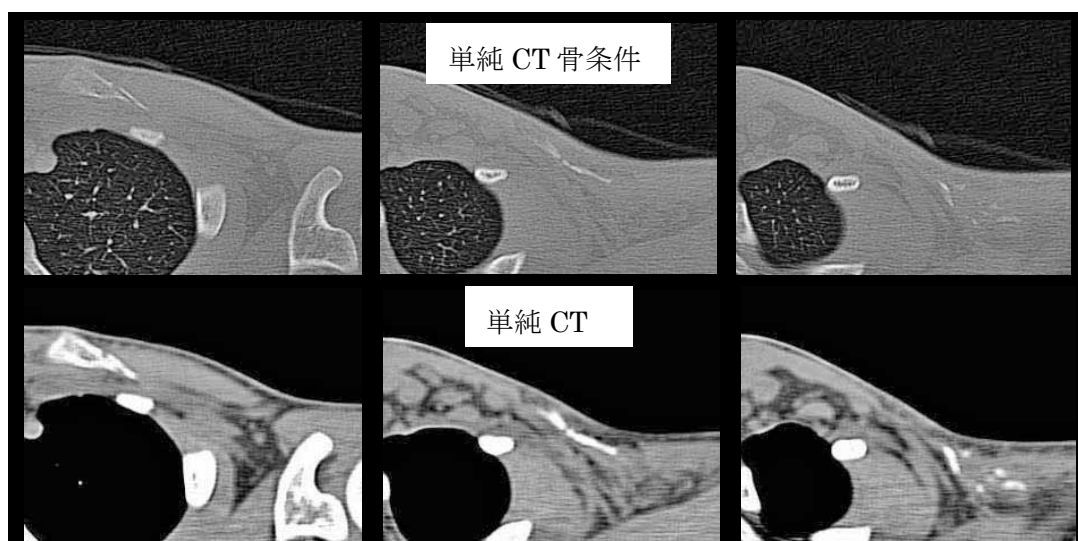
【現病歴】 半年前から左鎖骨部の疼痛があり、精査目的で来院した。

【身体所見】 熱感なし、発赤なし、腫脹なし

【血液検査所見】

WBC 6400 / μ l, Hb 13.7 g/dl, Plt 34.1×10^4 / μ l, TP 7.1 g/dl, Alb 4.5 g/dl, AST 23 IU/l, ALT 29 IU/l, LDH 201 IU/l, ALP 555 U/l, Ca 9.6 mg/dl, P 3.6 mg/dl, UA 6.1 mg/dl, BUN 12 mg/dl, Cre 0.73 mg/dl, Na 139 mEq/l, K 4.0 mEq/l, Cl 103 mEq/l, CRP 0.02 mg/dl.

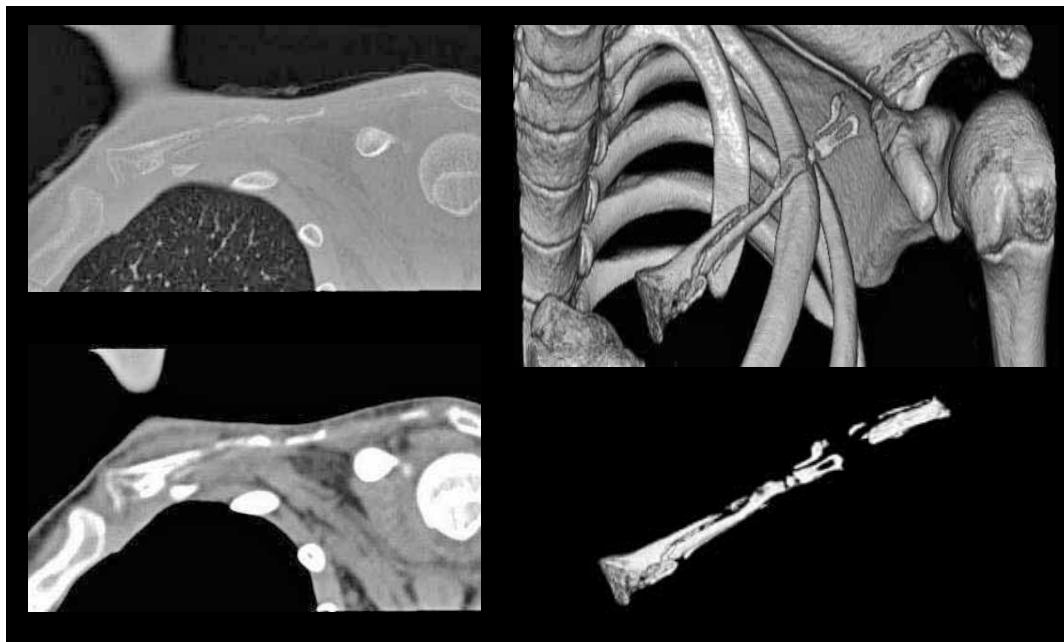
単純 X 線写真



単純 CT

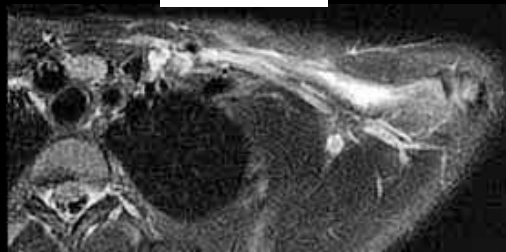
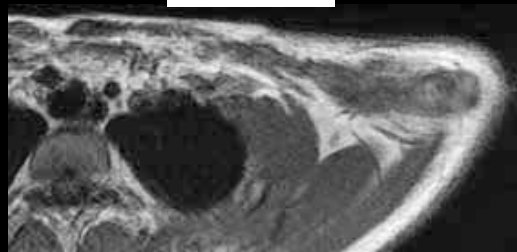
再構成像

3D-CT



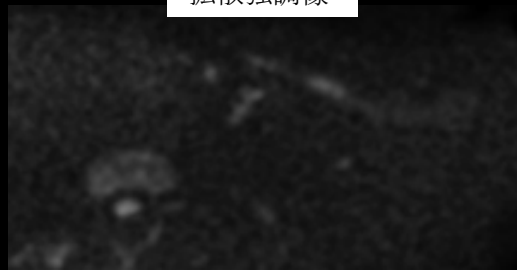
T1 強調像

STIR 像



拡散強調像

造影 T1 強調像

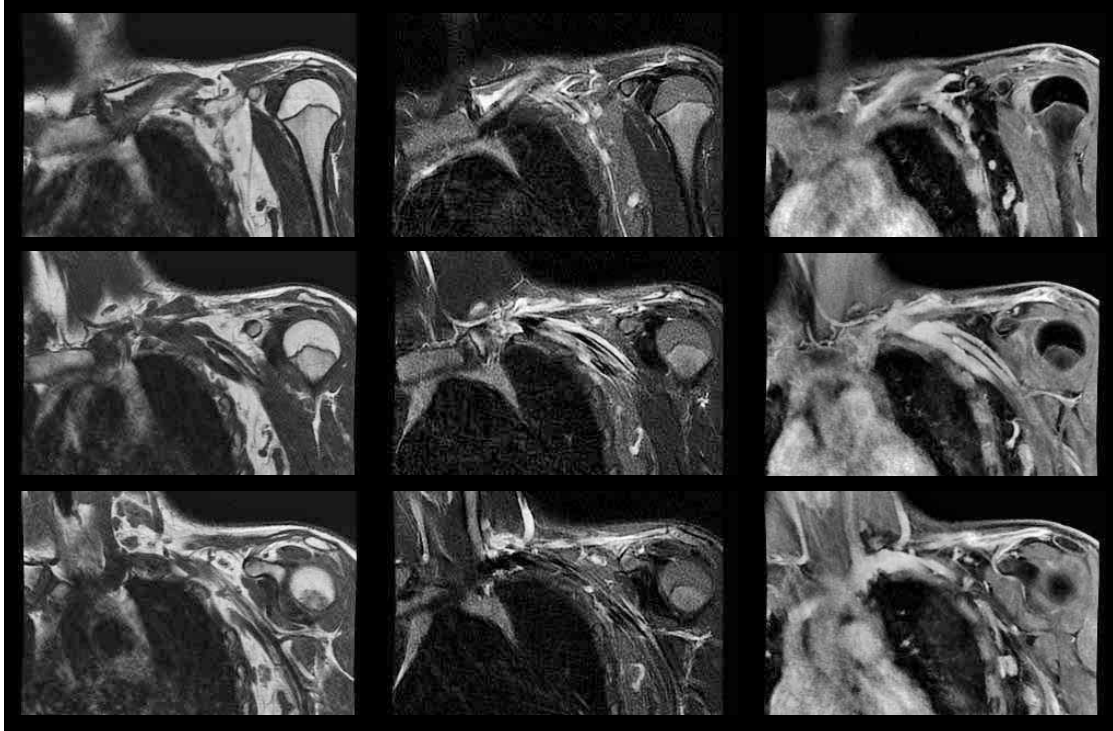


冠状断像

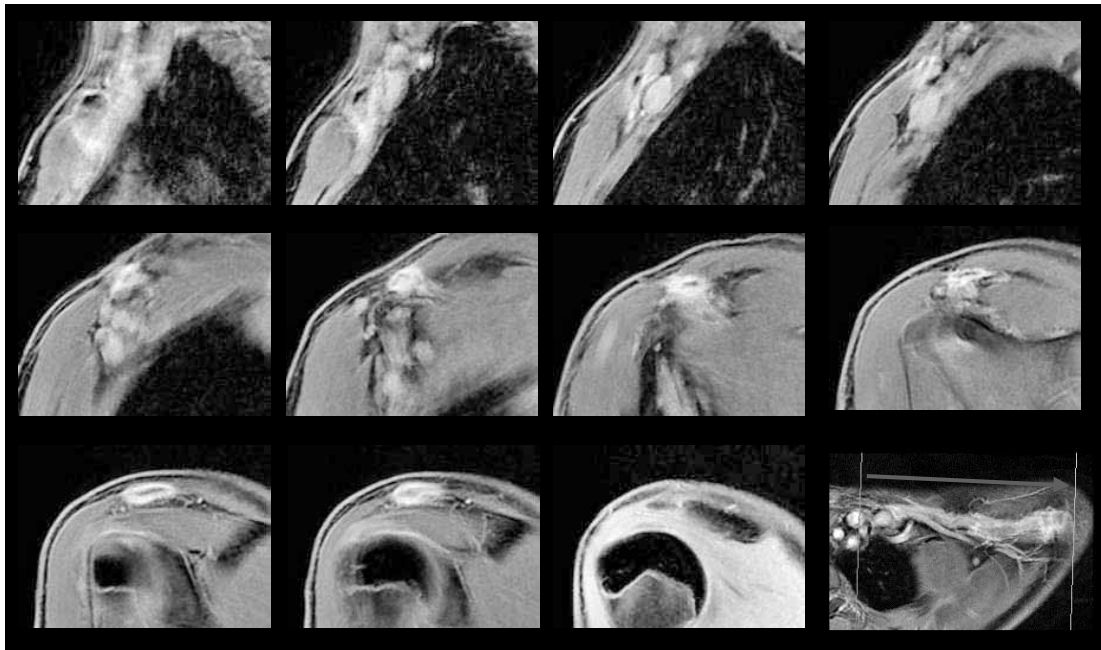
T1 強調像

STIR 像

造影 T1 強調像



造影 T1 強調矢状断像



骨シンチグラム

